

復興支援大会（U-15）宮城県大会 要項

1. 主 旨 (財)日本サッカー協会及び日本クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うジュニアユース年代の少年達の、サッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
2. 名 称 復興支援大会代表決定戦
3. 主 催 (社)宮城県サッカー協会
4. 主 管 宮城県クラブユースサッカー連盟
5. 協 賛 未 定
6. 後 援 未 定
7. 日 程 2014年6月28日(土)～ 6月29日(日)

8. 会 場 松島フットボールセンター
白石人工芝グラウンド

9. 出場資格 (財)日本サッカー協会に第3種加盟登録し、なおかつ日本クラブユースサッカー連盟に2012年4月1日までに加盟登録されたチームであり、宮城県クラブユース連盟に正式加盟していること。
 - 1) 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - 2) 1999年4月2日以降の出生者を対象とする。
 - 3) 選手は(財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持していること。日本サッカー協会 **KICKOFF** サイトの選手登録番号が記載された写しでも可とする)
 - 4) クラブ申請をしている場合、同一クラブで女子チーム登録をしている女子選手の取り扱いについては、下記条件を満たした場合、最大5名までエントリーできる。ただし、試合出場は11名中最大3名までとする。※女子チーム登録せず、3種のクラブ内で、女子選手を登録している場合は、この限りではない。4)については、宮城県大会のみに適応される。
 - ①3種登録選手が11名在籍していること
 - ②女子チーム登録選手は、当大会開催年度4月2日段階で中学生であること

10. その他 本大会上位2チームは、東北クラブユース復興大会に出場する資格を得る。

大会規定

◆ 競技方法

- 1) 参加 15 チームを、クラブユース予選の順位をもとに振り分けてトーナメント方式で実施する。
- 2) ルールは 2013 / 2014 年度 (財) 日本サッカー協会競技規則による。
- 3) 試合時間は 50 分 (ハーフタイムは 5 分) とし、試合時間内に勝敗の決まらない場合は即 PK 方式により勝敗を決定する。

※PK 方式は 3 名とする。

4) 警告・退場

大会期間中、警告の累積が 2 回になった選手は次の 1 試合に出場できない。退場を命ぜられた選手は次の 1 試合に出場できない。その後の処置については大会規律委員会にて決定する。

5) 選手登録用紙は、試合開始 60 分前に会場本部へ 3 部提出する。

選手登録用紙はクラブユース時のものを使用する。

試合毎の登録は交代選手を含め 20 名とし、うち 5 名までの交代を認める。

6) ユニフォームチェックは各チーム事前に行う。その際ユニフォームは、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを用意すること。背番号は 1 ~ 25 番までの通し番号として、大会エントリーの番号を正・副ともに一致させ使用する。

ユニフォームの胸番号は、関係者ならびに記録者にわかりやすくするために付けるのが好ましい。また、パンツに番号が付けている場合はその番号も一致させる。

スパッツについてはパンツと同色のものを使用すること。

7) ユニフォームに表示する広告は、(財) 日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に準ずる。

8) 試合において、出場する選手は (財) 日本サッカー協会発行の選手証を会場本部に提示し確認を受ける。選手証の不携帯若しくは選手証に写真を貼っていない場合は、出場を認めない。

9) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律委員会にて決定する。

10) チームスタッフ及び選手登録は、スタッフ 5 名以内、選手 25 名以内 (うち外国人選手 5 名以内) とする。

11) その他

①ベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ・選手の中から、スタッフ 5 名以内、選手 20 名以内とする。

②チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム『競技日程』の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。

③登録選手は、必ず全員傷害保険に加入していること。

④試合会場での応急処置は主催者側で行なうが、それ以降はチームにて行なうこと。

※試合時間がきつきつで計画しております。遅れないように次の試合チームは開始前に整列し迅速な運営に協力してください。